

1. 3月中に届出又は報告が必要であるもの

区分番号	名 称	届出書類	備 考
A236-2	ハイリスク妊娠管理加算	財団法人日本医療機能評価機構が定める産科医療補償制度標準補償約款と同一の産科医療補償約款に基づく補償を実施している旨の書類(産科医療補償責任保険加入者証の写し等)	基本施設基準通知 第4 1の2
A237	ハイリスク分娩管理加算		平成20年12月31日に当該点数の届出が受理されている保険医療機関が平成21年4月1日以降も当該点数を算定する場合に限る。
A000の2(歯科)	地域歯科診療支援病院歯科初診料	別添7 様式3	基本施設基準通知 別添1 第3

2. 4月中に届出が必要なもの

区分番号	名 称	届出様式	備 考
A200	入院時医学管理加算	別添7 様式13の2	基本施設基準通知 別添3 第1、第4の2、第23
A207-2	医師事務作業補助体制加算	別添7 様式13の2	
A237	ハイリスク分娩管理加算	別添7 様式13の2	

3. 要件を満たさなくなれば3月中に届出の取り下げ又は届出の変更を行うもの

(1)平成21年4月に要件が変更するもの

区分番号	名 称	備 考
A000 注7	電子化加算	基本施設基準通知 別添1 第2

(2)年間実績要件があるもの

区分番号	名 称	備 考
A230-2	精神科地域移行実施加算	基本施設基準通知 別添3 第16の2
D236-2、239[3]	光トポグラフィー及び中枢神経磁気刺激による誘発筋電図	特掲施設基準通知 第2の4(2)
E101-2、101-3	ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	
K920-2	輸血管理料	特掲施設基準通知 第2の4(3)
K328	人工内耳埋込術	
K514-6	生体部分肺移植術	
K548	経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの)	
K595-2	経皮的中隔心筋焼灼術	
K598、598-2	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	
K599、599-2	埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	
K599-3、599-4	両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き埋込型除細動器交換術	
K603	補助人工心臓	
K604	埋込型補助人工心臓	
K697-5	生体部分肝移植術	
K780-2	生体腎移植術	
M001 [3]	高エネルギー放射線治療	
M001 [4]	強度変調放射線治療(IMRT)	
D282-3	コンタクトレンズ検査料1	

病院勤務医の負担軽減に対する4月報告書（表紙）

毎年4月において、前年度における病院勤務医の負担軽減に資する計画の成果を別添のとおり報告します。

九州厚生局長 殿

平成 年 月 日

保険医療機関 所在地

名 称

開設者名・印

印

保険医療機関コード（ ）

担当者氏名（ ）

電話番号（ — — ）

病院勤務医の負担軽減に対する体制(4月報告)

1 入院基本料等加算の届出状況(既に届出を行っているものについてチェックし、届出年月日を記載すること。)

<input type="checkbox"/>	入院時医学管理加算 (届出年月日: 年 月 日)
<input type="checkbox"/>	医師事務作業補助体制加算(____対1補助体制加算)(届出年月日: 年 月 日)
<input type="checkbox"/>	ハイリスク分娩管理加算 (届出年月日: 年 月 日)

2 報告時点の状況について記載する事項

平成____年____月____日時点の病院勤務医の負担の軽減に対する体制の状況

(1) 病院勤務医の負担の軽減に資する計画

医師・看護師等の業務分担

医師に対する医療事務作業補助体制

短時間正規雇用の医師の活用

地域の他の医療機関との連携体制

外来縮小の取組み

ア 初診における選定療養の額 _____円

イ 診療情報提供料等を算定する割合 _____割

その他

(2) 病院勤務医の勤務時間の把握等

勤務時間 (平均週_____時間(うち、残業_____時間))

連続当直を行わない勤務シフト(平均月当たり当直回数_____回)

当直後の通常勤務に係る配慮

その他

(3) 職員等に対する周知(有 無)

3 昨年度の状況について記載する事項

平成____年____月____日時点の病院勤務医の負担の軽減に対する体制の状況

(1) 病院勤務医の負担の軽減に資する計画

医師・看護師等の業務分担

医師に対する医療事務作業補助体制

短時間正規雇用の医師の活用

地域の他の医療機関との連携体制

外来縮小の取組み

ア 初診における選定療養の額 _____円

イ 診療情報提供料等を算定する割合 _____割

その他

(2) 病院勤務医の勤務時間の把握等

勤務時間 (平均週_____時間(うち、残業_____時間))

連続当直を行わない勤務シフト(平均月当たり当直回数_____回)

当直後の通常勤務に係る配慮

その他

(3) 職員等に対する周知(有 無)

【記載上の注意】

- 1 病院勤務医の負担の軽減に対する体制について、実施しているものにチェックを行い、その具体的な計画についてその写し(様式自由)を添付すること。
- 2 診療情報提供料等を算定する割合とは、①区分番号「B009」診療情報提供料(I)の「注7」の加算(平成20年6月30日までの間は、平成20年3月31日以前の「B009」診療情報提供料(I)の「注7」の加算を含む。)を算定する退院患者、及び②転帰が治癒であり通院の必要のない退院患者の合計を、総退院患者数(ただし、外来化学療法又は外来放射線療法に係る専門外来並びにHIV等に係る専門外来の患者を除く。)で除したものの割合。
- 3 勤務時間及び当直回数の算出に当たっては、常勤の医師及び週24時間以上勤務する非常勤の医師を対象とすること。

医療機関コード		保険医療機関名	
---------	--	---------	--